

食物科1年生 男女共同参画基礎講座

科目「家庭総合」の一環として、NPO 法人参画プラネットの中村奈津子先生から男女共同参画基礎講座を受講しました。

ランドセルのCMを題材に、性別に関係なく選択する自由を学びました。グループワークでは、身近に感じる男らしさ、女らしさへの違和感について話し合いこれからのジェンダーの捉え方について考えました。



(ランドセルのCMから)
両親が希望する色は「男の子だから青や黒」という決めつけがあるが、実際には、本人は「ピンクがすてき」と言ってピンクを嬉しそうに選んだ。

講義の様子

身近に感じた男女のイメージや言われたことのある男だから、女だからについて話し合った。

(話し合いの内容)

- 女の子は可愛いものが好き、髪が長い、スカート
- 男の子は力持ち、ゲームや漫画が好き
- 青色が好きだけど、親に女の子らしい色を選ぶように言われたことがある。
- 多少は男女で体つきや特性などで差があるから補うようにお互いに助け合う必要はある。



グループワークの様子

<生徒の感想>

- 授業でも学んでいたが、今回の講義でより深く学べた。自分自身も「男だから、女だから」と決めつけている時があったと思った。自分の人生の中で性別に捉われず職業やこれからの生き方について考えることは大切だと思った。
- ランドセルのCMの資料を見て、自分もランドセルを買う時に親に色を決められて自分が本当に欲しい色が買ってもらえなかったことがあった。自分自身のことだからこそ後悔のない選択をしていきたい。
- 髪が短いのが気に入ってたが、長いほうが女の子らしいと言われ伸ばした経験がある。自分の感じ方と他人の感じ方は違うが、それに流されず自分の好きを大切にしたい。